

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、脳神経外科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題で利用する診療情報等の利用については、研究対象者の方の同意が得られていませんが、本学倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] ガンマナイフ治療を行った脳動静脈奇形（以下 AVM と略す）例の超長期経過観察

[研究対象者] 1978年から1991年に、東京女子医科大学東医療センターに通院または入院し、ガンマナイフ治療が行われた AVM 患者

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：年齢、性別、画像所見、ガンマナイフの線量計画、神経学的所見、日常生活レベル

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

放射線照射による30年以上の超長期的な効果や合併症を検討する。

[主な共同研究機関及び研究責任者] （営利企業との共同：無）

〔主な提供方法〕 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）
山本昌昭 水戸ガンマハウス・脳神経外科部長

[利用期間] 倫理委員会承認後より2022年3月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究内容の問い合わせ担当者：糟谷英俊 東京女子医科大学東医療センター脳神経外科・教授
電話：03-3810-1112（内線6135）（応対可能時間：平日9時～16時）
ファックス：03-3819-8680 Eメール：hkasuya@twmu.ac.jp